ほけんだより　6月号

2024年6月1日
昭和ナースリー
看護師

虫よけ剤の成分を選んで、子どもに正しく使うために

※世田谷保健所生活保健課資料参照

	含有率	効果	制　限	備　考
ディート（化学物質）	5%～10%	1～2時間	6か月未満➜　**使用不可** 6か月～2歳未満➜　**1日1回** 2～12歳未満➜　**1日1～3回**	・ツツガムシを含む幅広い虫に効果◎ ・独特の匂い ・年齢や使用回数に制限あり ・生地を変色させる可能性があるので、洋服の上からではなく直接肌へ使用
	12%	3時間		
	30%	6時間	12歳未満は**使用不可**	
イカリジン（化学物質）	5%	～6時間	**制限なし**	・肌への刺激が少ない ・服の上から使える ・蚊、ブヨ、マダニ、アブのみ（ディートほど多くの虫に効かない） ・1日何回でも使える
	15%	6～8時間		
天然成分 ハーブ（ミント） ユーカリ油など	・ディートやイカリジンと比べると虫除けの効果は低いとされている。 ・効果の持続時間も短いため、こまめに塗り直す必要がある。 ・ユーカリ油は3歳以下の子供に使用しないよう、アメリカ疾病対策センター(CDC)が発表している。			

虫刺されの手当て

① 水でよく洗い流す。
② 虫刺されの薬をつける。
（刺された直後につけるのが効果的）
ナースリーではムヒ・ベビー®を使用。
③ かゆみや腫れがひどい時は、冷やす。
④ 爪を短く切る。（とびひの予防）

蚊に刺されないために、長袖や長ズボンなど肌の露出の少ない服装が理想的ですが、真夏に長袖は暑いし… 蚊は白と黒のみを認識しているそうで、中でも**黒い色に寄る傾向**にあるため、黒やネイビー色の服を極力避けるだけでも、蚊対策に！　また、気温が下がってくる夕方などに子どもが羽織れるよう、**白い長袖のカーディガン**などを携帯しておくのもおすすめです★
夏場に虫除け剤と併用して使うことの多い日焼け止めは、**【日焼け止め⇒虫除け剤】の順で塗布**すると良いです！！

職員向けに【嘔吐物処理】研修を行いました

一年中発生する嘔吐を伴うウイルス性胃腸炎は、感染力が非常に強く、適切に処理しないとウイルスが舞い上がり、空気感染を起こします。ナースリーでは、集団感染の予防対策として、嘔吐物処理の方法を全職員で徹底しています。他児への感染を防ぐために、職員の役割分担、速やかな処理が重要となります。シミュレーション、ディスカッションを通して、知識統一・行動統一を図りました。

吐物・便・血液などで汚染された衣類は、感染拡大防止のため、ビニール袋に入れてそのままお返ししています。ご理解とご協力をお願いいたします。

昭和ナースリー　5月の感染症報告

● RSウイルス　　4名（うさぎ組）

例年、梅雨前のこの時期から便が緩くなる子が多い印象です。ご家庭でも嘔吐･下痢の予防･対応に備えましょう。

歯科検診(全園児）6/4(火）9:30～

当日の朝、歯磨きをしてきてください！
検診は当日のみで、欠席者は後日個別に受けることは出来ませんので、あらかじめご了承ください。